

護持会だより

編集・発行：放光院護持会広報担当

発行日・2012.10.21

放光院護持会の9月、10月事業の一端を報告します。

①9月21日(火)秋の大師祭(一般参拝は無し)が開催されました。午前8時より地区毎に分かれて堂内、境内、石巡り参道の清掃美化作業。10時からは吉井会長の先達のもとに弘法大師様の(観音立像・不動明王像)供養を行いました。

作業後の休憩



三仏様供養

桜の大木



吉井会長奮闘



38番



行事が終わってから、会長より宝山山中の石仏38番裏の桜の古木が半倒壊状態で参道を塞いでいるとの報告を受け、境内に残っていた者2人とチェーンソーやロープ、簡易ウインチを準備して現場に向かいました。1時間程奮闘の甲斐あって、安心して通れるようになりました。

10月16日(土)山東町のノルディック・ウォークの団体に放光院と三仏様、お大師さんやここから見える東西南北の史跡や自然について20分ほどお話ししました。



説明は護持会役員(金浦)が担当しました。最近では高原を訪れた際に説明を求める団体が増えています。11月7日の「石仏巡りの日」もPRしておきました、